

【令和5年度生ごみ処理機器モニターレポート Vol.36】

生ごみ処理機器を使用したモニターの声を伝えていきます。

	乾燥前(kg)	乾燥後(kg)	減量率
6月	12.2	1.62	86.7%
7月	12.89	1.99	84.6%
8月	11.38	1.64	85.6%
9月	7.35	1.2	83.7%
10月	6.89	1.04	84.9%
11月	8.42	1.23	85.4%
12月	8.51	1.39	83.7%
1月	8.08	1.32	83.7%
2月	6.56	1.1	83.2%
計	82.28	12.53	84.8%

5人家族で大型の機器のモニターです。

令和5年度生ごみ処理機器モニター事業の最後のアンケートに答えていただきました。

こちらの方は、機器をお渡ししてから使用の都度、投入量・乾燥後重量のデータをご報告くださいました。(ありがとうございます)

その結果は表のとおりであり(5月と3月は日数が少ないため省略しています)、この9か月間で、投入した生ごみの総量 82.28 キログラムに対し、処理後の総量は 12.53 キログラムとなり、およそ 70 キログラムもの生ごみを減量したことになります。

また、処理後の生ごみは可燃ごみとして排出せずに、堆肥として活用するために保存していることから、家庭から出るごみ排出量の削減に大きく貢献していただきました。

モニター期間終了後も生ごみ処理機を使用し続け、処理後の生ごみは堆肥として活用されるそうなので、引き続き家庭から出るごみ排出量の削減に貢献していただけることとありがたく感じます。

なお、モニターを引き受ける前は、そもそも電気生ごみ処理機が存在を知らなかったそうなので、電気生ごみ処理機の利便性等についての情報発信が不足していたものと受け止めています。

この度は、長期間に渡り、貴重なご意見・ご報告をいただき本当にありがとうございました。この場を借りてお礼を申し上げます。

※掲載されている内容は、あくまでも生ごみ処理機器を使用した感想であり、機器の性能評価ではありません。

【問合せ先】

釧路市市民環境部環境事業課

TEL 0154-31-4551 FAX 0154-24-4145

ka-haikibutu@city.kushiro.lg.jp